

開講科目名 Course	会計学特別研究2年（経営戦略論） / Research Studies
時間割コード Course Code	40226
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	月 / Mon 4
開講区分 semester offered	通年 / .
単位数 Credits	4.0
学年 Year	2,3,4
主担当教員 Main Instructor	松井 義司
科目区分 Course Group	研究演習科目
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	演習科目
担当教員名 Instructor （担当教員所属名 Affiliation）	松井 義司（経営学部）
授業の目標	・1年次：研究のテーマ・方法・理論的枠組みを検討し確立して行く。 ・2年次：修士論文（または研究ノート）を執筆。
授業の概要	毎回の演習： ・1年次：各自の研究に関連した論文・書籍、フィールドワークの調査結果を毎回の演習で報告する。 ・2年次：各自が執筆できた部分の論文（研究ノート）を報告する。
評価方法	出席状況・報告内容から判断して評価。
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	通年の演習（30回）中、10回以上報告を行わない。
授業計画	毎回の演習では、各自が報告を行う。
テキスト	各自のテーマに合わせてテキストを決める。
参考書	『戦略サファリ（第2版）』ヘンリー・ミンツバーグなど、東洋経済新報社、2013年。 『経営戦略原論』琴坂将広、東洋経済新報社、2018年。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	ディスカッション形式で演習を行う。
実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の实務経験を活かした授業の内容	教員は電機メーカーに勤務し、中東・ロシア・インドに駐在するなど、主に新興国の市場開発に従事して来た。実務と理論の両方の視点から論文指導を行いたい。
質問への対応方法	演習中に行う。
フィードバックの方法	毎回の発表についてフィードバックを行う。
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	研究に関連した論文・参考文献やフィールドワークについて、毎回発表をするので、その準備を必ず行う。
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	